



小海線31駅ウォーク(第2ステージ)

2023.05.21 13km 短縮 7km

コースの概要

佐久平駅でトイレと体操を済ませてウォークスタート。1km足らずで岩村田(いわむらだ)駅に着きます。次の北中込(きたなかごみ)駅へは小海線に架かる猿久保の陸橋を渡ったらすぐに左折します。細い道です。小一時間歩いて滑津(なめづ)駅に到着したらホームを進み、昼食場所の成知公園に向かいます。公園の隣には、重要文化財・国史跡の旧中込学校があります。長めの昼食時間を取りますので昼食時間内に入館してください。また、公園内にはSL車両の展示もあります。午後は中込駅(有人駅)を過ぎたらしばらく千曲川沿いを歩き、太田部駅、龍岡城駅と進み、ゴールの龍岡城・五稜郭公園に向かいます。五稜郭の敷地内には今年の3月31日をもって閉校になった佐久市立田口小学校があります。TVの「なにこれ珍百景」にも出ていましたね。ここは日本で最も海から遠い地点らしいです。ここでも長めの時間を取りますので五稜郭内を散策しましょう。帰路では道の駅「ヘルシーテラス佐久南」に寄ります。地域クーポンはここで使用できます。*短縮コースは昼食場所からバスでゴールの五稜郭公園に移動します。五稜郭公園の散策や公園内にある臼田出身の彫刻家、川村五臓記念館(入館料310円)入館等で普通コースメンバーの到着を待ちます。



旧中込学校

明治8年(1875)に建築された、現存する最も古い擬洋風建築の学校の一つ。設計建築は、アメリカで建築を学んだ地元出身の市川代治郎で、建築費用のほとんどは村内篤志の寄附によって賄われたもので、人々の教育に対する情熱がうかがえる。ガラス窓がたくさん用いられ、1階の欄間と2階の丸窓には当時では珍しいステンドグラスがはめ込まれていたことから「ギヤマン学校」と言われ、中央の八角塔の天井には太鼓が吊られ、時を告げていたことから「太鼓楼」とも呼ばれた。昭和44年3月12日に重要文化財に指定され、同年4月12日には国史跡にも指定されている。

次回申込(朝・集合場所で) 家康の散歩道ウォーク

☆期 日 6月18日(日)
☆集 合 富士宮駅南口 7:30
☆参加費 5,000円
☆切 6月12日(月)

小諸駅→小淵沢駅 歩き継ぎ
(6日間 約80km)
第2ステージ
佐久平駅～龍岡城駅
(五稜郭公園)

コース

往 路 富士宮駅南口==甲府南IC==双葉SA(WC)==長坂IC==八千穂高原IC==佐久中佐都IC==佐久平駅(WC・体操)
6:00 7:15~30 9:00~20
ウォーク 佐久平駅(スタート)・・・岩村田駅・・・北中込駅・・・滑津駅・・・成知公園・旧中込学校(昼食・WC)・・・中込駅・・・太田部駅・・・
9:20 9:30~35 10:05~10 11:00~05 11:10~12:20 12:35~40 13:15~20
龍岡城駅・・・五稜郭公園(ゴール・WC)
14:00~05 14:35~15:10
復 路 五稜郭公園==道の駅「ヘルシーテラス佐久南」==佐久南IC==八千穂高原IC==長坂IC==双葉SA(WC)==
15:10 15:30~50 17:10~30
甲府南IC==富士宮駅
18:50

*短縮コース:昼食場所からバスでゴールの五稜郭公園に移動。

行事参加中のコロナ対策

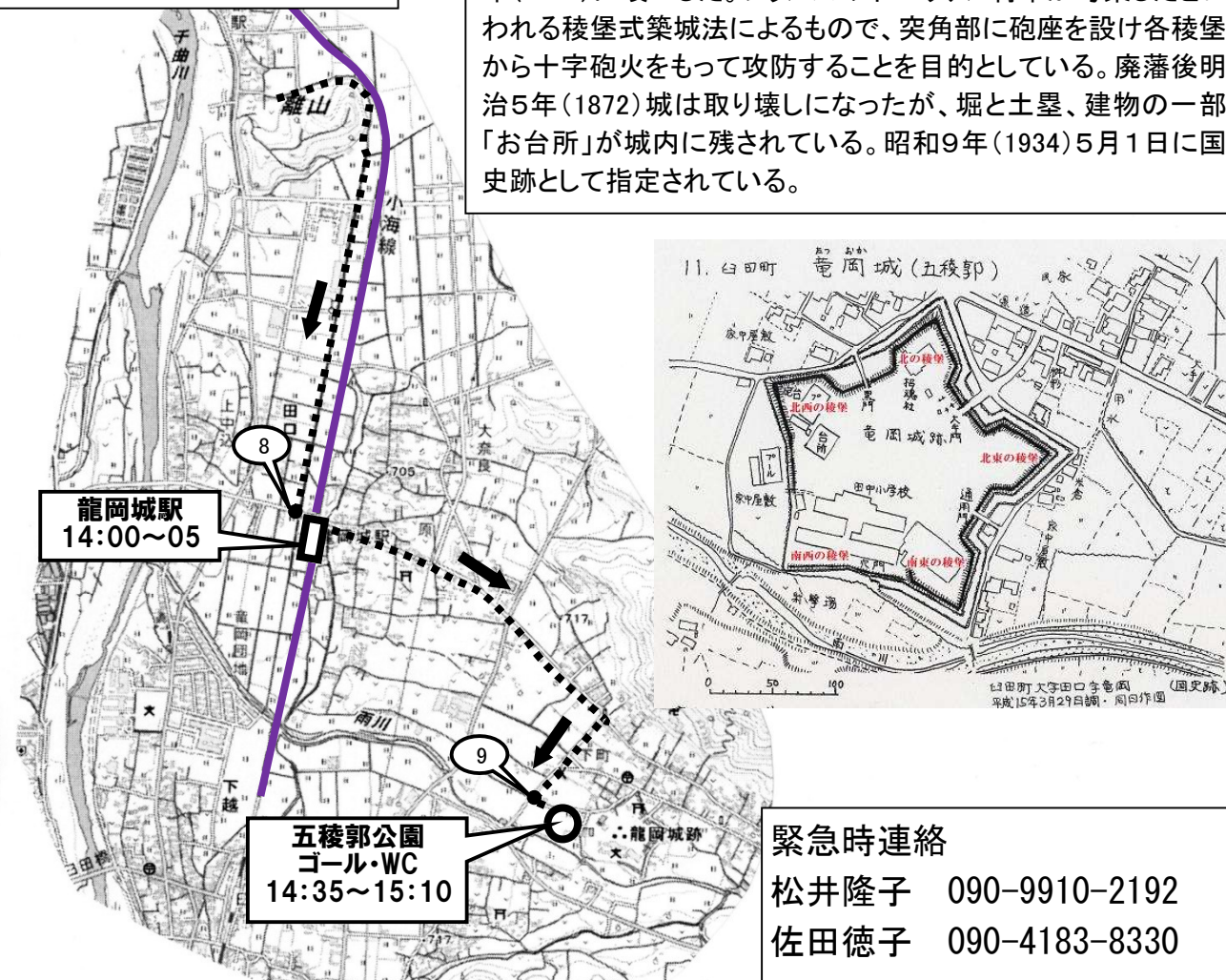
- ・バス内ではマスクを着用し、大声での会話は控えてください。
- ・バス内での菓子等の喫食は控えてください。
- ・ウォーク中のマスク着用は個人判断とします。
- ・補食・お菓子等は自分のみとしましょう

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

龍岡城五稜郭

函館五稜郭とともに日本に二つしかない星型稜堡をもつ洋式城郭。龍岡城は、江戸時代末期に田野口藩主松平乗謨(のりあきら)が元治元年(1864)に田野口藩新陣屋として着工し、慶應3年(1867)に竣工した。フランスのボーヴァン将軍が考案したといわれる稜堡式築城法によるもので、突角部に砲座を設け各稜堡から十字砲火をもって攻防することを目的としている。廃藩後明治5年(1872)城は取り壊しになったが、堀と土塁、建物の一部「お台所」が城内に残されている。昭和9年(1934)5月1日に国史跡として指定されている。



緊急時連絡

松井隆子 090-9910-2192
佐田徳子 090-4183-8330